



思いを紡ぐ 優しいあおば

あおば支援学校 学校だより【第24号】 令和4年5月

「自分らしさを発揮して」

ふじ おか あゆみ
副校長 藤岡 歩

令和4年度がスタートして早くも2カ月半経ちました。入学してきた児童・生徒のみなさんもようやくと学校に慣れて、落ち着いて学校生活に取り組むことができるようになっていたところではないかと思えます。

先日、高等部知的障害教育部門1年生の授業を見に行きました。生徒たちは「折りぞめ」に取り組んでいました。授業が始まる前に、担任が自前のチェロで演奏を披露。みんなで素晴らしい演奏を聞いた後に創作活動がスタートしました。教員から進め方の説明を聞いた後にそれぞれ思い思いに創作を行っていました。和紙を蛇腹に折って、染色液につけて模様がきれいに付いていきます。同じ方法で作業を行っているのに出来上がった作品は一人ひとり違って、とても面白いと感じました。蛇腹を説明通りキッチリ折って染めている生徒もいれば、オリジナリティを生かして作品を作っている生徒もいて、色合いもそれぞれ独特の味わいがあり、素敵な作品に仕上がっていました。生徒全員が自分らしさを出して授業に取り組んでいる姿を見て、とてもうれしく感じました。これからも、それぞれに持ち味を生かし、活躍してほしいと思っています。

令和4年度の学校運営委員会がスタートしました。



5月19日(木)には、今年度第1回目の学校運営協議会を開催しました。今年度の学校運営協議会は、校長を含め12名の委員の方々と学校の運営等に関して意見交換を行います。学校運営におけるたくさんの示唆をいただきます。

【学校運営協議会の委員の皆様】

氏名	役職名	
竹原 和泉 様	特定非営利活動法人まちと学校のみらい 代表理事 東京学芸大学・理事	継続
杉浦 一夫 様	上谷本地区連合町内会・会長	継続
澁谷 要 様	中里地区社会福祉協議会・会長	継続
宮津 大蔵 様	桐蔭横浜大学・教授	継続
立野 慶 様	医療法人社団ユニメディコ・理事長	継続
添田 好男 様	社会福祉法人ル・プリ あおば地域活動ホーム すてっぷ 所長	継続
佐藤 やよい 様	横浜市青葉区福祉保健センター こども家庭支援課 学校連携・こども担当課長	新任
小林 誠 様	みたけ台中学校長(近隣学校代表校長)	継続
佐々木 由紀 様	あおば支援学校 地域学校協働活動推進委員(地域コーディネーター)	新任
武智 理恵 様	あおば支援学校 地域学校協働活動推進委員(地域コーディネーター)	新任
横溝 香 様	あおば支援学校 保護者代表	新任

第1回学校運営委員会では、一年間の目標をもとに、各グループ、学部より今年度重点的に取り組むポイントについて説明を行い、委員の皆様よりご意見をいただきました。今年度より、学校評価部会、地域連携部会、切れ目ない支援部会に加え、「地域学校協働部会」を設置しました。地域の方々と学校との連携協力体制の整備や特別支援教育や障害理解等の普及啓発 活動など「地域学校協働本部」との連携について考えていきたいと考えています。

スポーツフェスタ

スローガン

ちいきとスポーツしよう！絶対勝つ！！

キャラクター



たいようサンサン



サッカー・パンダ



あおボン



あおボン

5月21日(土)あおば支援学校初の「スポーツフェスタ」が開催されました。開催にあたり、日本体育大学の野村教授とそのゼミを中心とした学生さんたち、横浜市のスポーツ協会、青葉区さわやか協会の方々に協力していただきました。

この行事は、児童生徒が身体を動かす楽しみを味わうとともに地域の方々と交流できる機会として行うあおば支援学校独自の行事です。

第一回目の今回は、キャラクターとスローガンを児童生徒から募集し、生徒会の生徒中心に投票を行いました。投票の結果、「あおぼん」、「サッカーパンダ」、「あおぼん」が選ばれました。そして「たいようサンサン」が特別賞に輝きました。

スローガン部門では「ちいきとスポーツしよう！絶対勝つ！！」が選ばれました。

かわいいキャラクターやインパクトあるスローガンで児童生徒も「スポーツフェスタ」に興味を持ってくれたようでした。